

## 水稲新品種「ちくし15号」の特性

浜地勇次・今林惣一郎・大里久美・西山 壽・吉野 稔・川村富輝・松江勇次 (福岡県農業総合試験場)

Yuji HAMACHI, Souichirou IMABAYASHI, Kumi F. OOSATO, Hisashi NISHIYAMA, Minoru YOSHINO, Yoshiteru KAWAMURA and Yuji MATSUE: Agronomic Characters of a New Rice Cultivar "Chikushi 15"

福岡県で現在栽培されている水稲の早生品種の「日本晴」、「黄金晴」は食味が不十分であることから、作付面積が極端に低下し、これらの品種に替わる良食味品種の育成の要望が極めて強い。

そこで、福岡県農業総合試験場では、1995年に早生の良食味品種「ちくし15号」を育成したので、その特性を中心に報告する。

## 1. 育成経過

本品種は1988年8月に福岡県農業総合試験場において、強稈、良食味品種の育成を目標に、良食味の「農林22号」を母とし、強稈、良食味の「キヌヒカリ」を父として人工交配を行った組合せに由来する。1989年にF<sub>1</sub>を圃場で養成し、1990年1～5月の温室内でF<sub>2</sub>集団を養成した。同年穂系統(F<sub>3</sub>)により個体選抜を行い、1991年(F<sub>4</sub>)以降は圃場栽培で系統の選抜と固定を行った。

1992年(F<sub>5</sub>)は「F系539」の系統番号で、1993年(F<sub>6</sub>)以降は「ちくし15号」の系統名で生産力検定試験、特性検定試験および奨励品種決定基本調査に供試し、同時に現地試験を加えて地域適応性を検討した。

## 2. 形態的特性

「日本晴」と比較して、稈長は短く、穂長は同程度、穂数はやや少ない短稈中間型である。葉色はやや濃く、止葉は直立し、草姿は良い。芒の多少と長短はそれぞれ中、中である。ふ先色と穎色は黄白、粒着密度はやや密、脱粒性は難である。1次枝梗数および1次枝梗初数が多く、1次枝梗につく初数の割合が高い。

## 3. 生態的特性

「日本晴」と比較して、出穂期および成熟期は3日程度遅く、福岡県の熟期区分では早生、種苗特性分類の暖地では早生の晩に属する梗種である。稈の太さおよび剛さはそれぞれやや太、やや剛で、耐倒伏性は優れ、強である。穂発芽性は易である。

いもち病抵抗性遺伝子型はPi-jをもつと推定され、葉いもち、穂いもちおよび白葉枯病圃場抵抗性はやや劣り、「黄金晴」と同程度のやや弱である。収量性はやや優れる。

## 4. 品質および食味特性

玄米の形状は中、中粒である。「日本晴」と比較して、腹白米の発生はやや少なく、光沢はやや優れる。外観品質はやや優れ、中上である。玄米千粒重はやや重い。搗精時間はやや長く、適搗精の白米白度は同程度、搗精歩合も同程度の普通である。

炊飯米は外観が良く、粘りがあり、食味総合評価は明

らかに優れ、「コシヒカリ」と同程度の上中である。理化学的特性は「日本晴」と比較して、アミロース含有率が同程度で、蛋白質含有率が低い。最高粘度が高く、ブレークダウンが大きい。

## 5. 適応地帯

本品種は収量性や耐倒伏性が優れる早生の良食味品種として、福岡県内の山麓地～平坦地の「日本晴」、「黄金晴」に替えて普及させる予定である。

## 6. 栽培上の注意

- 1) 耐倒伏性は強であるが、良食味維持のため過度の施肥は行わない。
- 2) いもち病に弱いので、適期防除に留意する。
- 3) 穂発芽しやすいので、早植えを避けるとともに、適期刈取りに留意する。

第1表 「ちくし15号」の特性概要

形質	品種名	ちくし15号	日本晴	黄金晴
早晩性		早生の晩	早生の晩	早生の晩
草型		中間型	偏穂数型	偏穂重型
出穂期(月・日)		8.24	8.22	8.22
成熟期(月・日)		10.5	10.2	10.1
稈長(cm)		70	79	77
穂長(cm)		19.8	19.9	19.7
穂数(本/m <sup>2</sup> )		346	384	344
芒の多少・長短		少・中	稀・短	稀・短
ふ先色		黄白	黄白	黄白
ふ色		黄白	黄白	黄白
脱粒性		難	難	難
耐倒伏性		強	やや弱	やや強
穂発芽性		易	やや易	やや易
耐病性	葉いもち (推定遺伝子型)	やや弱 (Pi-l)	中 (Pi-a)	やや弱 (Pi-a,i)
	穂いもち	やや弱	中	やや弱
	白葉枯病	やや弱	中	やや弱
玄米重(kg/g)		53.5	50.3	49.2
同上標準比(%)		106	100	98
玄米千粒重(g)		23.3	21.8	21.6
玄米品質		中上	中中	中上
食味		上中	中上	中上

注) 育成地における1992～'94年の普通期、標肥栽培の成績